

レテキル經驗ヲ理論的ナ知識、全國的ナ經驗ニヨツテ吟味スル有  
效ナ場面トシナケレバナラス。

又、前年度ニ於テソレ等ノ講習ガ行ワレタトコロモアルガ、  
カラト云ツテ講習會ヲ戰フホドノ事ガナイト云フコトハナイ。事  
ロ、反對ニ、闘争ガ激化スレバスル程ワレ等ノ大衆化戰術ト新幹  
部養成ノ問題ハ切實ナモノトナリ、講習會モ亦、新タナル意義、  
ヨリ具体的目的ヲ持ツテ、戰ハレネバナラナイノデアル。土地取  
上、組織破壊等ヲ通ジテ現ハレル地主、支配階級ノ政治的攻勢ニ  
對スル逆襲、ソノ政治的態度、組織方法、闘争戰術ヲ全國的經驗  
トソノ地方ニ於ケル現實ノ情勢ニ應ジテヨリ具体化スルコトガ討  
議、研究サレネバナラスシ、事實ヲ究明シ、ソノ事實カラ運動ヲ  
前進セシメル能力ヲ大衆ノナカノ精力的ナ秀レタ部分（特ニ青年  
分子）ニ把メ取ラセネバナラナイノダ。

四講習會ノ講師ト期間ニ就イテハ、過去ノソレノヨウニ、一日ニ一

人或ハ二人宛テ、三日トカ、四日トカ問題別ニ講師ヲ持ツトイフ  
ヤリ方ハ、經費ノ點カラモ問題ノ生キタ結合ノ上カラ云ツテモマ  
ズイ。三日ナサ四日間ナリヲセイセイ一人、多クテ三人位ノ講師  
ヲ中心ニ研究會的ニ自由ニ質問、討論シ合ツテ、五シイ方針ト技術  
ヲ學ビ取ルトイフヤリ方デナケレバナラス。期間ハ、カ、ル研究  
ニ不慣レナ農民ノ心理、気分カラ云ツテモ、講師ノエネルギーカ  
ラ見テモ、三日―四日ガヨイ。

討議ト講義ノ内容ハ大体ニ於イテ次ノ如クダ。

國際的情勢、日本資本主義ノ情勢、農業問題、恐慌、インフ  
レノ問題、労働者運動及社會運動一般ノ情勢、農民運動ノ全  
國的情勢、全農ノ大衆化、農代運動、闘争力強化ノ具体的方  
法、技術、學識戰術ノ一般論ト具体的方針、各地ノ失敗、成  
功ノ經驗カラソノ地方ニ於ケル生キタ問題ヲ中心トスル討議  
研究、ソノ他